

# Yuri Can Do

## Future

自分が所属するコミュニティにおいて、英語で周囲の人々の協力を得ながら情報や状況を的確に理解し、英語で適切な発言・対話・行動ができる。

## Listening

### 音声言語の理解

1年		✓
1年	・頻繁に使われるものであれば、ALTや先生の指示の意図を理解し、行動や活動に移すことができる。	
	・短い英文(1~2文)を聞いて、相手の立場(賛成・反対)や意図を理解できる。	
	・既習であれば、単語や熟語を聞いて理解できる。	
	・相手の立場(賛成・反対)を理解できる。	
	・習慣的な内容であれば、ALTや先生の挨拶やまとまった話を聞いて、メッセージを理解できる。	
	・既習であれば、まとまった分量の英文を聞いて、内容を理解できる。	
2年		✓
2年	・日本人の先生やずっと習っているALTの指示であれば、初めての活動でも説明を理解し、行動や活動に移すことができる。	
	・対話の最中、時間がかかっても相手が言い終えるまで、あいづちをうちながら、聞くことができる。	
	・既習の英文の内容に関する説明を聞いて、新しい例文や表現を活用して理解できる。	
	・既習の英文の内容や表現が、新しい英文の中で使われているのを聞いて、認識できる。	
	・教科書レベルであれば、初めて聴く英文であっても、概要や具体的な情報をつかむことができる。	
	・初めての英文を聞いて、写真などの補助を活用しながら、要点や具体的な情報を把握できる。	
3年		✓
3年	・行間を読み取り、話し手が暗示しているメッセージを、聞いて把握することができる。	
	・なじみのある話題であれば、知らない語彙を含むまとまった英文を聞いて、要点や具体的な情報を把握できる。	
	・ゆっくりした速さであれば、メディアや広告に使われる英語を、選択肢や視覚補助があれば理解できる。	
	・メディアや広告に使われる英語を自然な速さで聞いたとき、選択肢や視覚補助を活用して、理解できる。(国際科)	
	・理由等も含む長めの意見を聞いて、メモを取りながら、概要を理解できる。(国際科)	
	・1つのニュースなど、ある程度まとまった分量の英文を聞き、概要を理解し、必要な情報を把握できる。(国際科)	

## Reading

### 文字言語の理解

1年		✓
1年	・わからない表現の意味を辞書で引いて、いくつかの意味の中から文脈に合う意味を選ぶことができる。	
	・教科書の英文の内容に関するTFや他の質問に答えることができる。	
	・写真などの補助を活用して、教科書の英文の概要や具体的な情報を把握できる。	
	・教科書の英文を、文字通りの意味で理解できる。	
	・初めての英文を読んで、既習の単語や熟語を認識できる。	
2年		✓
2年	・教科書レベルの英文であれば、初見であっても、概要や詳細を理解しながら読むことができる。	
	・つなぎ言葉の働きを活用しながら、段落内の論理展開を把握できる。	
	・英文の種類に応じて、概要を把握したり、具体的な情報を見つけたりと、適宜読み方を使い分けることができる。	
	・初めて読む英文を、必要に応じて辞書などを活用しながら、概要を把握したり具体的な情報を見つけたりできる。	
	・文脈をヒントにして、本文中にある知らない単語や表現の意味を推測できる。	
	・なじみのある話題であれば、初見の英文であっても概要を把握できる。	
3年		✓
3年	・身近な話題であれば、初めて読むまとまった長文を読んで、内容を理解しながら速読できる。	
	・行間を読み取り、著者が暗示しているメッセージを推測することができる。	
	・複数の段落を持つ英文を読み、つなぎ言葉を活用して、各段落のつながりを把握できる。	
	・「つなぎ言葉」の有無にかかわらず、各段落の論理展開を把握できる。	
	・興味のある社会問題や時事問題等について、初めて読む英文の概要や具体的な情報を把握できる。	
	・英字新聞や英文雑誌の記事を読んで、一般的な話題について、概要を理解できる。(国際科)	

## Speaking (やり取り)

音声言語による表現

1年		✓
	・身近な話題や本文の既習の内容について、質問されたことに答えることができる。	
	・理解できない箇所を、相手に繰り返しを求めたり、質問したりできる。	
	・クラスメイトに対して、知らない単語の意味や綴りを確認したり、謝意や同意を表したりすることができる。	
2年		✓
	・相手の考えや表現の良いところを、口頭で褒めることができる。	
	・クラスメイトに対して、定型表現を用いて、単語の意味・綴りや本文の内容を教え合うことができる。	
	・自分と相手の意見の共通点・相違点を、理由を添えて述べるができる。(国際科)	
3年		✓
	・既習の語彙を、同義語や反意語を用いて言い換えるなどの工夫をして、相手に伝えることができる。	
	・プレゼンテーションした内容について、簡単な質疑応答をすることができる。	
	・グループ討議中、スムーズに進行するよう相手に配慮した活動ができる。(国際科)	
	・相手の話を簡単な表現に言い換えて確認したり、自分の理解度を確認したり、話を整理したりできる。(国際科)	

## Speaking (発表)

音声言語による表現

1年		✓
	・身近な話題について、30秒程度、即興で話を続けることができる。	
	・既習であれば、単文レベルで、聞いてすぐ口頭で再生することができる。	
	・読んだ内容についての整理や簡単な感想を述べるができる。	
2年		✓
	・聞き手からの質問に対して、適切に答えることができる。	
	・ペア・ワークやクラス全体へのスピーチなどで、場面に応じた適切な声の大きさで発話できる。	
	・身近な話題について、1分程度、即興で話を続けることができる。(国際科)	
3年		✓
	・伝えたい内容を整理して、論理的に話すことができる。	
	・社会や時事問題について、1分程度、即興で話を続けることができる。(国際科)	

## Writing

文字言語による表現

1年		✓
	・身近な話題について1分間スピーチの原稿を書くことができる。	
	・既習であれば、本文の表現を抜粋して、概要を英文で書くことができる。	
	・既習であれば、2~3文の長さの英文を再生して書くことができる。	
	・なじみのある話題について、自分の意見や感想を語句や単文を用いて、書いて伝えることができる。	
	・本文の内容を、キーワードを用いて、書いて表すことができる。	
	・英文の内容に関する質問に対し、本文の表現を使って、書いて答えることができる。	
2年		✓
	・興味のあることについて、3分程度のプレゼンテーションのアウトラインや原稿を書くことができる。	
	・相手が理解し易い言葉遣いで、手紙やEメール形式で、英文を書くことができる。	
	・既習であれば、1段落程度の英文を、再生して書くことができる。	
	・意見の異なる相手に、反対だということを丁寧に書いて伝えることができる。	
	・既習表現を、別の表現を用いて、相手に書いて伝えることができる。	
	・既読の英文の内容について、クラスメイトに対し、書いて質問することができる。	
3年		✓
	・ペアまたはグループの仲間と協力し、聞き取った英文を、文法や構文の知識を活用しながら書いて再生できる。	
	・既習であれば、同義語や反意語を用いて言い換えるなどの工夫をして、相手に本文の内容を書いて伝えることができる。	
	・興味のある学問分野について、プレゼンテーション原稿を書くことができる。	
	・社会や時事問題について、複数の段落構成でエッセイを書くことができる。(国際科)	
	・相手の立場に応じ、要請や提案、謝意等を、手紙や電子メールで書くことができる。(国際科)	
	・討議内容の要点をまとめながら、英文の報告書を作成できる。(国際科)	